

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	所管部局	水産林務部	作成責任者	水産林務部長 幡宮 輝雄	施策コード	07 - 01
		照会先	総務課政策調整G (内28-163)	関係課	林業木材課、森林計画課、森林整備課、治山課、森林活用課、道有林課		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標
	1	生活・安心	(3)	豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承	A	豊かな自然の価値・恵みの保全と次代への継承	-
2	経済・産業	(1)	農林水産業の持続的な成長	C	林業・木材産業の振興を図り、資源の循環利用を進める森林づくり	道産木材の利用量	
北海道創生総合戦略	A3151、A3152、A3153、A3154、A3155		北海道強靱化計画	B1223、B1322、B6211		新・北海道ビジョン	C00511、C01901、C01902、C01903、C01904、C03009、C08703
特定分野別計画等	北海道森林づくり基本計画						

1 目標等の設定

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化の防止や国土の保全、生物多様性の保全など、森林に対する道民の期待は高まっており、森林の有する多面的機能を発揮する必要がある。 戦後植林された人工林資源が利用期を迎えていることから、森林資源の循環利用を着実に進め、計画的に健全な森林の整備・保全を図り、林業・木材産業を成長産業として健全に発展していくため、競争力の強化に向けた取組を推進するとともに、山村地域の活性化を図る必要がある。 北海道洞爺湖サミットなどを契機に、道民参加の森林づくりや環境問題に対する関心は高まっていることから、人と、木や森とのかかわりを主体的に考えられることができる豊かな心を育む木育の理念を基本として、道民、企業などの幅広い方々の協働による森林づくりを推進する必要がある。 			施策目標	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特性に応じた森林づくり 地域の特性に応じて森林の有する多面的機能を発揮させる森林づくりを進める。 林業及び木材産業等の健全な発展 森林資源の循環利用を推進することにより、持続的で健全な林業及び木材産業等の振興を図る。 道民との協働による森林づくり 木育を推進することにより、森林づくりや木材利用に対する道民の理解及び参加・協力を進める。 			
	政策体系	役割等			政策体系	役割等		施策の予算額
施策の推進体制 (役割・取組等)	2(1)C	【地域材の利用の促進】 [道]木材の安定供給体制づくりの支援や新たな木材需要の創出、道産木材の普及PR、公共建築物への道産木材の利用促進 など [市町村]木材の安定供給施設の整備、公共建築物等への道産木材の利用推進 など [民間]木材の安定供給施設の整備、建築物等への道産木材の利用推進 など		1(3)A 2(1)C	【防災・減災に向けた治山対策の推進】 [道]山地災害対策・津波対策の推進、インフラ長寿命化対策、保安林の適正な維持管理		H27	27,309,072
	1(3)A 2(1)C	【森林計画制度の適切な運用】 [道]計画的な森林の整備のための地域森林計画などの計画作成 など [市町村]市町村森林整備計画の作成、森林経営計画の認定 など		2(1)C	【木育の推進と林業の普及推進】 [道・市町村・民間]市町村、企業、団体等の木育活動に対する支援、森林所有者、市町村等に対する林業普及指導 など		H28	33,244,396
	2(1)C	【森林の整備の推進】 [道・市町村]市町村等による森林整備に対する支援、森林整備の基盤となる路網の整備 など		1(3)A 2(1)C	【道有林の管理運営】 [道]道有林基本計画に基づいた道有林の整備・管理		H29	27,494,165

	政策体系	今年度の取組	政策体系	今年度の取組
	今年度の取組	2(1)C	(地域材の利用の促進の取組) ◎地域材の競争力強化に資する合板・製材工場等の施設整備を支援するとともに、それらに対し、原木を低コストかつ安定的に供給するための高性能林業機械等の導入を支援する。 ◎住宅をはじめ公共建築物等における地域材の利用を推進するほか、CLTの利用を促進するため、需要の創出に向けた設計・建築技術の普及や、生産・加工体制の整備に向けた取組を実施する。	1(3)A 2(1)C
1(3)A 2(1)C		(森林計画制度の適切な運用) ◎地域の特性に応じた地域森林計画策定のため、地域森林づくり検討会による地元意見の把握や森林計画制度の周知・理解の促進を図る。 ◎造林未済地解消に向けた、造林可能地の明確化や各種事業を活用した造林推進を図る。 ◎森林経営計画制度説明会等を通じ、未作成者に対し計画への参画を働きかける。 ◎林地台帳原案の作成や説明会を開催し、市町村の林地台帳整備に向けた支援の取組を進める。 ◎地域関係者を対象とした森林認証取得促進のためセミナーやパネル展を開催し、森林認証制度に対する一般消費者や産業消費者等の理解を深め、また、道産森林認証製品の需要を拡大するためのPR活動を行う。さらに、昨年部内に設置した「森林認証制度の推進等に向けた検討会議」において、今後の認証材や認証製品の普及及び需要拡大策について検討する。	2(1)C	(木育の推進と林業の普及推進) ◎木育マイスターの育成と多様な主体との連携等による木育を推進する。 ◎教育関係機関との連携を強化し、森林環境教育を展開する。 ◎「道民の森」を活用し、森林環境プログラムを提供する。 ◎森林所有者、市町村等に対する適切な森林の整備・保全等に必要な技術・知識の普及指導を推進する。
2(1)C		(森林の整備の推進) ◎列状間伐など森林施業の低コスト化を推進する。 ◎森林整備を行う上で、重要な基盤となる林道等の路網整備を計画的に推進する。 ◎林業試験場等と連携したさし木の生産技術の向上を図る取組を推進する。 ◎植林作業の省力化などが期待されるコンテナ苗の実用化に向けた取組を行う。	1(3)A 2(1)C	(道有林野の管理運営) ◎森林の多面的機能の持続的発揮に向けた森林整備事業を推進する。 ◎地域と一体となった森林づくりに向けた取組を推進する。

<前年度意見への対応>

前年度付加意見(二次政策評価における付加意見の内容)		付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	

Do & Check 施策評価

1-2 取組の結果

(1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取組が必要な事項
		北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	
2(1)C	<p>【地域材の利用の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域材の競争力強化に資する製材工場、合単板工場、プレカット工場等の施設整備を支援(平成28年度 計7施設、平成29年度 計9施設)するとともに、それらに対し、原木を低コストかつ安定的に供給するための高性能林業機械等の導入を支援(平成28年度 計32台、平成29年度 計28台)している。 	A3153、A3154	-	-	
2(1)C	<p>【地域材の利用の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道産木材の需要拡大に向けて、波及効果の高い公共施設等の木造化・木質化に対して支援(平成28年度 計5施設)するとともに、木材産業関係団体と連携して、品質の確かな道産木材を使用した住宅の認証や普及・PR、道産木材の魅力を伝えるプロモーション活動を実施するなど、公共建築物や民間施設における道産木材の利用を推進している。 ・道産CLT早期実用化に向け、平成28年度から金融機関等など幅広い関係者からなる協議会を設置し、CLTの普及PRのため、建設モデルプランの作成や建築関係者への技術研修会の開催、生産加工体制整備に向けたモデルの作成と普及などの取組を実施している。 	A3155	-	C1903、C1904	
1(3)A 2(1)C	<p>【森林計画制度の適切な運用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域森林計画策定時に「地域森林づくり検討会」を2地区6回開催し(延べ147名の参加)、道民意見の聴取を行い、地域森林計画に反映した。 ・市町村森林整備計画の確実な実行管理に向け「市町村森林整備計画実行管理チーム」を全道179市町村で設置し、12地区で造林未済地、4地区で無間伐林分の解消等に向けた取組を実施し、関係者の合意形成による適正な森林づくりが図られた。 ・林地台帳原案のための情報収集を行うとともに、全道14振興局管内で、市町村担当者に向けた林地台帳整備に係る会議を開催し、市町村毎の「林地台帳整備方針」を作成した。 	A3151	B6211	C00511 C01902 C03009 C08703	
1(3)A 2(1)C	<p>【森林認証制度の普及等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林認証セミナー(H28.11.24岩見沢市、H28.12.12北斗市、H29.1.28釧路市)やパネル展の開催(4箇所)により、関係者や一般道民の森林認証及び認証材に対する理解が進んだ。 ・東京で開催された環境・木材関連のイベントにおいて道産認証材の普及PR(2箇所)を行い、都市部における道産認証材に対する認知度が向上した。 	A3151	-	C01901	
2(1)C	<p>【森林の整備の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林の有する多面的機能の発揮に向けて、市町村、森林組合等による森林整備に対し支援を実施した。(H28年度実績: 造林:6,914ha、間伐等:13,162ha、作業道:52,933m) 	A3152 A3153	B6211	C01902	
2(1)C	<p>【森林の整備の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道、市町村、森林組合等において、森林整備を実施する上で基盤となる路網を整備した。(H28年度実績: 林道、林業専用道、森林作業道 計178km) 	A3153	B6211	C01902	

2(1)C	<p>【森林の整備の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者等を対象に「クリーンラーチ採種園の整備等に関する説明会」を開催(平成27年度:上川、オホーツク、十勝総合振興局管内、延べ26名参加)したほか、「クリーンラーチ採種園の造成に関する個別説明会」を開催(平成28年度:25事業体)し、23事業者を特定増殖事業者に認定した。 ・クリーンラーチ母樹増殖事業者が実施する採種園整備に対し支援を行った。(平成27年度:1事業者、平成28年度:2事業者、平成29年度:12事業者) ・苗木生産者が行っているさし木増殖の生産方法や生産環境について調査を実施し、調査結果から育苗に適した環境を明らかにした。 ・コンテナ苗の実用化に向け、道内で試験植栽したコンテナ苗の生育状況や植栽工期等を検証し、北海道に適したコンテナ苗の規格や育苗方法を検討した。 ・北海道林業用種苗需給調整要綱を改正し、コンテナ苗の適正な流通を図り、造林の円滑な実施に資するため需給調整の対象とした。 	A3152	-	-	
1(3)A 2(1)C	<p>(防災・減災に向けた治山対策の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年8月からの台風等による山地災害発生箇所について、災害復旧事業により対策工事を実施。(H28:1箇所完了、H29:19箇所完了見込み) ・H29.11月までに山地災害危険地区システムを新規に構築し、システムにより危険地区の再評価を実施予定。 ・北海道海岸防災林整備基本方針策定(H29.7) ・H29.3月に策定した「北海道治山施設点検診断マニュアル」に基づき、既存施設の点検・診断を実施するとともに、個別施設計画策定のためのマニュアルを年度内に整備予定。 ・平成28年度に引き続き、防風保安林のモデル地区において、林業試験場と連携して、風況・日射時間等の観測を実施するとともに平成28年度に伐採した地区に植栽を実施。 	A3153	B1223 B1322	C01902	
2(1)C	<p>(木育の推進と林業の普及推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木育マイスターの育成 H28:24名 H29:24名(予定) ・初任段階教員への木育研修の実施(H29 渡島檜山、釧路根室、上川の3地域で実施済み) ・道民の森における森林体験プログラムの実施 H28:13,327名 H29:(実施予定) ・森林所有者等に対する林業普及指導活動による巡回指導等の実施 H28:40,672名 H29:(実施予定) 	- - - A3151	- - - -	- - - -	
1(3)A 2(1)C	<p>【森林の多面的機能の持続的発揮に向けた森林整備事業を推進】</p> <p>植栽等1,505ha、主伐・受光伐1,164ha、間伐3,960ha、路網整備13km</p>	A3151		C01902	
1(3)A 2(1)C	<p>【地域と一体となった森林づくりに向けた取組を推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益的機能と木材生産を両立するための実証実験を実施(空知) ・造林作業の軽労化対策として、機械作業を前提とした人工林の造成技術開発に向けた取組を実施(9森林室) ・エゾシカ森林被害対策として、冬期間の林道除雪や管理型捕獲(モバイルリング)を実施(釧路) ・林地未利用材発生情報の発信など木質バイオマスの安定供給に向けた取組を実施 	A3151		C01902	

(2) その他の取組の成果等		
<p>国等提案・要望状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化、予算の確保について農林水産省などに要望を行った(平成29年7月) ・多様な機能を持続的に発揮できる森林の整備・保全や林業・木材産業の成長産業化に向けた対策の充実・強化、予算の確保について農林水産省などに要望を行った(平成28年11月) 	<p>北海道森林づくり基本計画等見直しに係るパブリックコメント実施(平成28年11月14日～12月13日)や市町村、森林組合、森林所有者等を対象に北海道森林づくり基本計画等見直しに係る地域意見交換会を14地区で開催(平成28年10月11日～10月21日)</p> <p>下記の意見を参考に各種事業予算の確保について国に要望するとともに引き続き施策の推進を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共建築物での木材利用を拡大すべき ・伐採後の再造林が着実に推進できる方策が必要 ・地域特性に応じた森林整備によって地域の林業・林産業が成長産業として発展してほしい ・災害に強い森林づくりの促進に努めてほしい ・学校教育の中でもっと木育を取り入れてほしい

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

(1) 施策間・部局間の連携

2-2 連携の取組状況

(1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
1(3)A	知床世界自然遺産地域地域管理計画等に基づくモニタリング等の実施について、関係各課と連携し実施	0301	環境生活部生物多様性保全課	・水産林務部で改良を予定している羅臼町のモセカルベツ川の河川工作物について、改良前のサケ類の遡上調査に関するモニタリング結果等を踏まえ、具体的な改良工法について知床世界自然遺産地域科学委員会河川工作物APにおいて検討した。
1(3)A	総合政策部と連携・協力し、情報共有を図りながら、水資源の保全のための適正な土地利用の確保に向けた取り組みを進める。	0201	総合政策部政策局土地水対策課	水資源保全地域の指定に際しては、関係部による関係法令等に基づく確認を行うなど連携・協力をし、水資源の保全のための適正な土地利用の確保を図っている。
1(3)A	環境生活部と連携して、生物多様性保全に関わる施策(森林の保全)を推進	0301	環境生活部環境局環境政策課 環境生活部環境局生物多様性保全課	森林所有者等が生物多様性の保全のために特に森林の整備・保全を行う面積が増加【65千ha(H23)→76千ha(H27)】するなど、生物多様性保全に配慮した森林施策の実施が行われた。また、希少な野生動植物の生息・生育する森林について環境生活部との情報共有を図るなど、生物多様性の保全に関する取組が進められた。
-	環境生活部と連携し、東京オリンピック・パラリンピック大会関連施設での道産木材の利用促進を図る。	0317	環境生活部文化・スポーツ局スポーツ振興課	東京オリンピック・パラリンピック競技大会の関連施設整備における道産木材の活用に向けて、木材関連団体と連携して、道産木材を活用した製品を集めたリストを作成するなどし、施設整備を担う企業や関係団体に対して、全国の約6割を占める森林認証面積や強度の高いカラマツ・トドマツの優位性について普及PRを行うなど、同大会関連施設における道産木材の利用拡大に取り組んでいる。
-	教育庁との連携による学校教育における木育の推進	-	北海道教育庁学校教育局義務教育課	初任段階教員への木育研修を3地域で実施し、教員の木育に対する理解の促進を図り、今後の学校の授業等における木育の活用の実施について検討を進めている。
-	保健福祉部・農政部との連携による、子育て支援・食育・木育の推進	-	保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課 農政部食の安全推進局食品政策課 水産林務部水産局水産経営課	道内5箇所木育・食育・魚育で連携したイベント等を実施(予定)し、認知度の向上や理解の促進に取り組んでいる。

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果
木育マスターや企業、NPOなどの民間団体、国や市町村など、多様な主体との連携による木育の推進	木育マスター支部(道南・道東) NPO法人(苫東・和みの森運営協議会など) 北海道森林管理局、市町村	イトーヨーカドーアリオ札幌店での「木育フェアinアリオ」(7月12日～14日)、札幌市地下歩行空間での「木育ひろばinチカホ」(6月10日～11日)、野幌森林公園開拓の村での「森づくりネットワークの集い」(9月10日予定)などで、木育マスター・NPO・北海道森林管理局等との連携による木育活動を取り入れたイベント等を実施し、来場者への木育普及を実施している。

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1) Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H25	年度	H29	最終年度	H37					
	道産木材の利用量(万m ³)	基準年度	H25	年度	H29	最終年度	H37	達成度合	B	評価年度	H27	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の実績は平成27年度の統計の数値。 ・平成27年度においては、輸入材を含めた木材需要が全体的に減少したため、実績値が目標値を下回ったが、木材産業の競争力強化の取組の結果、道産木材の自給率をほぼ維持(H26 56.1%→H26 56.5%)するなどの成果があった。 ・なお、各年度の目標値は、「北海道森林づくり基本計画」に基づいて算出している。
		基準値	400	目標値	427	最終目標値	509	年度	H27	H28	進捗率	
【指標の説明】 森林づくりに伴い産出され、利用される木材の量	根拠計画 北海道総合計画 北海道森林づくり基本計画	政策体系	2(1)C	増減方向	増加	達成率の算式	(実績値/目標値)×100	目標値	413.5	420.3	509.0	
		実績値	386.8	—	386.8	達成率	93.5%	—	76.0%			
関①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
	森林所有者が効率的な森林施業を行うための路網整備水準(m/ha)	基準年度	H23	年度	H29	最終年度	H31					
		基準値	60	目標値	62.5	最終目標値	64	年度	H27	H28	進捗率	
【指標の説明】 民有林の人工林における、林道や作業道など路網延長の密度	根拠計画 北海道創生総合戦略 北海道森林づくり基本計画	政策体系	2(1)C	増減方向	増加	達成率の算式	(実績値/目標値)×100	目標値	62.0	62.2	64.0	
		実績値	62.0	—	62.0	達成率	100.0%	—	96.9%			
関②	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮される集落の数	基準年度	H25	年度	H29	最終年度	H38					
		基準値	4481	目標値	4,551	最終目標値	4701	年度	H28	H29	進捗率	
【指標の説明】 治山事業の実施によって森林の山地災害防止機能等が適切に発揮され、その森林の機能により保全される集落数	根拠計画 北海道強靱化計画 北海道森林づくり基本計画	政策体系	1(3)A 2(1)C	増減方向	増加	達成率の算式	(実績値/目標値)×100	目標値	4,537	4,551	4,701	
		実績値	4,536	—	4,536	達成率	100.0%	—	96.5%			

関③ 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H34					
多様な樹種・林齢で構成された森林の造成面積(万ha)	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H34	達成度合	B	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
	基準値	57	目標値	61	最終目標値	65	年度	H27	H28	進捗率	
〔指標の説明〕 広葉樹林や複層林、針広混交林、かき起こし等による天然更新などにより造成された森林の面積	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	59.3	60.1	65.0	・最新の実績はH27年度の統計の数値。 ・広葉樹の植栽や複層林化が進んだことにより、目標達成に向け概ね順調に推移している。 ・なお、各年度の目標値は、「北海道森林づくり基本計画」に基づいて算出している。
	北海道強靱化計画		2(1)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	59.0	-	59.0	
							達成率	99.5%	-	90.8%	
関④ 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	B	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H38					
森林の蓄積(百万m ³) (二酸化炭素貯蔵量)	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H38	達成度合	B	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
	基準値	753	目標値	792	最終目標値	835	年度	H27	H28	進捗率	
〔指標の説明〕 森林が吸収固定している二酸化炭素の量	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	785	787	835	・最新の実績はH27年度の統計数値。 ・適切な森林づくりが計画的に行われた結果、森林の蓄積は順調に増加。 ・なお、各年度の目標値は、「北海道森林づくり基本計画」に基づいて算出している。
	北海道強靱化計画 北海道森林づくり基本計画		2(1)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	782	-	782	
							達成率	99.6%		93.6%	
関⑤ 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H38					
道有林における育成複層林など多様な森林に誘導する人工林の面積(千ha)	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H38	達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準値	34.1	目標値	39.4	最終目標値	51	年度	H28	H29	進捗率	
〔指標の説明〕 道有林の人工林のうち、複層林施業や単層林施業など多様な方法により森林整備をした面積	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	38.4	39.4	51	・計画的に森林整備が進められたことから、事業の効果が現れている。 ・なお、各年度の目標値は、「北海道森林づくり基本計画」に基づいて算出している。
	北海道強靱化計画 北海道森林づくり基本計画		1(3)A 2(1)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	40.1	-	40.1	
							達成率	104.4%		78.6%	

他① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	—	評価年度	—	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H27	年度	H29	最終年度	H48					
育成単層林・育成複層林・天然生林別森林面積(千ha) (うち育成複層林の面積)	基準年度	H27	年度	H29	最終年度	H48	達成度合	—	評価年度	—	H27年の数値が基準年であるため、達成度合いの評価は不可。
	基準値	709	目標値	721	最終目標値	840	年度	H27	H28	進捗率	
【指標の説明】 発揮を期待する機能に応じて適切な森林の整備や保全の実施により誘導された森林の面積	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	—	—	—	
	北海道森林づくり基本計画		1(3)A 2(1)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	—	—	—	
							達成率	—	—	—	

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	—
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費(千円)	執行体制									フルコスト(千円)	点検事項		
								うち一般財源	本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	方向性
0622	2(1)C	主①	林業・木材産業構造改革事業費	林業生産施設や特用林産物生産施設の整備等の支援	林業木材課	47,118	662,157	926	2.0	5.4	7.4	721,357	○		○				縮小	
0623	2(1)C	主①	特用林産振興対策費	「北海道特用林産振興方針」の進行管理を行うとともに、道産きのこの安全安心の確保に向けた各種施策を実施	林業木材課		189	189	0.8	1.2	2.0	16,189							縮小	
0624	2(1)C	主①	特用林産物の生産振興の実施に関する事	道内の特用林産物の生産状況等についての調査、特用林産関係団体の育成・指導及び特用林産関係の施設整備の支援に関する事。	林業木材課		0	-	1.0	2.2	3.2	25,600							現状維持	
0630	2(1)C	主①	森林組合等の振興対策に関する事	森林組合の振興に係る施策の立案・進行管理に関する事務	林業木材課		0	-	1.0	3.2	4.2	33,600							現状維持	
0631	2(1)C	主①	森林組合の指導・監督及び調査統計等に関する事	関係法令等に基づく森林組合等に対する指導・監督、法令等遵守確認に必要な業務・財産状況報告の徴収、振興局が行う各種許認可事務に係る指導並びに調査統計・分析に関する事務	林業木材課		0	-	1.0	5.0	6.0	48,000							現状維持	
0632	2(1)C	主①	森林組合振興資金貸付金	森林組合振興資金貸付金の融資に関する事務	林業木材課		600,000	(1,484)	0.1	0.0	0.1	600,800							現状維持	
0633	2(1)C	主①	中核森林組合育成対策事業費	中核森林組合の育成・振興に関する事務	林業木材課		1,117	1,117	0.1	0.0	0.1	1,917							縮小	
0634	2(1)C	主①	森林組合指導検査費	森林組合等の指導・検査事務	林業木材課		560	560	0.1	0.3	0.4	3,760							縮小	

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財 源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	
0701	2(1)C	主① 他①	森林計画課総合 調整等業務	人事・予算・文書管理等 の内部庶務、森林計画 制度に係る施策の企 画・立案、関係機関との 連絡調整事務など	森林計 画課		0		4.1	0.1	4.2	33,600	○	○				現状維持		
0702	2(1)C	主① 他①	森林整備地域活 動支援交付金	適切な森林整備を推進 するための森林整備地 域活動支援交付金の交 付	森林計 画課		259,401	86,468	0.5	3.2	3.7	289,001	○	○				縮小		
0703	2(1)C	主① 他①	森林整備地域活 動支援基金積立 金	森林整備地域活動支援 基金の運用益の積立	森林計 画課		12	0	0.1	0.0	0.1	812	○	○				現状維持		
0704	2(1)C	主① 他①	森林整備地域活 動支援推進事業 費	森林整備地域活動支援 交付金の交付事務等の 円滑な実施	森林計 画課		3,912	695	0.1	0.1	0.2	5,512	○	○				縮小		
0705	2(1)C	主① 他①	新たな森林環境 政策に関する事 務	新たな森林環境政策に 関する企画・立案・調整 に関する事務	森林計 画課		0		1.0	0.0	1.0	8,000		○				現状維持		
0706	2(1)C	主① 関④ 他①	森林吸収源対策 に関する事務	「北海道森林吸収源対 策推進計画」の策定及 び計画に基づく対策の 推進	森林計 画課		0		1.2	0.0	1.2	9,600		○	○			現状維持		
0707	1(3)A 2(1)C	主① 関④ 他①	地域森林計画編 成事業費	森林法に基づく地域森 林計画の策定並びに策 定に必要な森林測量、 情報処理、森林資源及 び森林所有者情報の把 握等の実施	森林計 画課		88,724	58,166	5.6	1.0	6.6	141,524		○	○			縮小		
0708	1(3)A 2(1)C	主① 関④ 他①	地域森林計画編 成事業費(委託化 分)	森林資源モニタリング 調査(地域森林計画策 定のため、森林の状態 等を把握)	森林計 画課		3,045	1,523	0.2	0.0	0.2	4,645		○	○			現状維持		

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財 源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	
0709	1(3)A 2(1)C	主① 関④ 他①	森林経営計画認定事業費	森林法に基づく、2以上の市町村にわたる民有林に係る森林経営計画の認定	森林計画課		395	395	1.2	0.7	1.9	15,595		○	○				現状維持	
0710	1(3)A 2(1)C	主① 関④ 他①	森林地理情報に関する事務	測量成果、空中写真等森林計画情報の運用や指導に関する事務	森林計画課		0		2.0	1.1	3.1	24,800		○	○				現状維持	
0711	1(3)A 2(1)C	主① 関④ 他①	森林計画照査に関する事務	森林調査簿、森林所有者情報の把握、各種森林計画照査資料の作成及び管理に関わる事務	森林計画課		0		3.4	1.5	4.9	39,200		○	○				現状維持	
0712	1(3)A 2(1)C	主① 関④ 他①	森林計画の作成及び実行管理に関する事務	地域森林計画の実行管理、市町村森林整備計画の作成及び実行管理に関する指導に関する事務	森林計画課		0		1.0	2.9	3.9	31,200		○	○				現状維持	
0713	1(3)A 2(1)C	主① 関④ 他①	生物多様性保全に関する事務	「生物多様性の保全」に貢献する森林の整備・保全に関する事務	森林計画課		0		0.6	0.0	0.6	4,800		○	○				現状維持	
0801	2(1)C	関③ 関④	林野火災予防対策事業費	林野火災に関する予防推進体制整備、予防意識普及啓発、予消防資機材の整備に関する事務	森林整備課		1,526	307	0.2	3.5	3.7	31,126			○				現状維持	
0802	2(1)C	主① 関① 関③ 関④	森林整備課総合調整等事務	課員の服務、道議会事務、予算、決算等の内部管理事務及び、施策検討、他部課・国有林等との調整、造林事業の推進管理、種苗の需給調整等に関する企画調整事務	森林整備課		0	0	6.9	0.0	6.9	55,200			○				現状維持	

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価		
							事業費 (千円)	うち 一般財 源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項	
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項
0803	2(1)C	主① 関① 関③ 関④	森林整備事業< 造林事業>	森林整備を計画的に実施するため、国への予算要望、全体事業計画の作成、事業評価、執行状況管理、事業実績等の整理に関する事務	森林整備課	3,443,497	6,322,790	1,007,263	3.1	30.6	33.7	6,592,390	○	○	○				現状維持
0804	2(1)C	関③ 関④	未来につなぐ森づくり推進事業費補助金	ふるさとの山づくり総合計画に基づき計画的に行う森林資源の循環利用を推進するための事業取りまとめ、市町村への補助、執行状況の管理に関する事務	森林整備課		667,040	1,040	0.1	1.2	1.3	677,440	○	○	○				現状維持
0805	2(1)C	主① 関① 関③ 関④	造林事業計画の策定、補助金・交付金等に関する事務	事業計画の作成・変更、国の補助金・交付金の交付申請・実績報告、返還申請等に関する事務	森林整備課		0	0	1.5	1.0	2.5	20,000	○	○	○				現状維持
0806	2(1)C	関③ 関④	林木育種事業費	遺伝的に優れた種子を確保するための、採種圃の改良、維持管理等及び次代検定林の調査に係る事務	森林整備課		5,599	5,599	1.0	0.0	1.0	13,599	○		○				現状維持
0807	2(1)C	関③ 関④	優良種苗確保事業費	優良な種苗の供給を確保するための普通母樹林整備に係る事務	森林整備課		63,794	6,846	1.2	2.4	3.6	92,594	○		○				縮小
0808	2(1)C	関③ 関④	クリーンラーチ増産推進事業	クリーンラーチの普及啓発及び苗木の安定供給に向けた種子増産体制に係る事務	森林整備課		3,007	3,007	0.6	0.1	0.7	8,607	○		○				縮小
0809	2(1)C	関③ 関④	種子貯蔵管理資金利子補給金	優良な林業用種子の確保と種苗価格の安定を図るため、林業用種子の貯蔵管理に必要な経費の借入金に対する利子補給に係る事務	森林整備課		2,768	2,768	0.6	0.0	0.6	7,568	○		○				縮小

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費(千円)	うち一般財源	執行体制								フルコスト(千円)	点検事項		
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	方向性
0810	2(1)C	関③ 関④	森林保護事業費	森林病虫害等の早期かつ、徹底的な駆除の実施に係る事務	森林整備課		17,722	5,268	1.1	4.9	6.0	65,722	○	○					現状維持	
0811	2(1)C	関③ 関④	森林保険事業費	人工林森林所有者(被保険者)との契約締結、火災、気象災等による損害填補に係る事務	森林整備課		3,546	0	0.8	1.3	2.1	20,346			○				終了	
0812	2(1)C	主① 関① 関③	森林整備事業<林道事業>	森林整備の計画的な実施に必要な林内路網を整備するため、国への予算要望、事業評価、執行状況管理、事業実績等の整理に関する事務	森林整備課	15,410	1,979,072	42,524	1.0	6.6	7.6	2,039,872	○	○	○				現状維持	
0813	2(1)C	主① 関① 関③	林道単独整備事業費	林業の振興と山村地域の活性化を図るために、公共林道の国庫補助新規採択に向けた新規採択計画路線の選定並びに事業用地確保等の事業効率化を目的とした事前調査を実施する。	森林整備課		5,807	5,807	0.3	1.2	1.5	17,807	○	○	○				現状維持	
0814	2(1)C	主① 関① 関③	林道事業計画の策定、補助金・交付金等に関する事務	林道事業の路線・地区の全体計画の策定・変更、年度計画の集計等に係る振興局等・林野庁との協議、国の補助金等の交付申請・実績報告等、全国森林計画、地域森林計画の林道計画に係る樹立・変更等に係る事務	森林整備課		0	0	2.0	16.4	18.4	147,200	○	○	○				現状維持	

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費(千円)	執行体制									フルコスト(千円)	点検事項		
								うち一般財源	本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	方向性
0815	2(1)C	主① 関① 関③	林道の設計積算、技術指導、用地取得業務等に関する事務	林道事業に係る設計積算、林野庁が実施する設計協議や設計ヒヤリングに係る技術指導、国・部内・市町村等関係部署との調整や情報収集、振興局等が実施する道営林道事業の用地取得・補償事務、及びこれに関連する要綱要領の作成、指導予算の調整等に係る事務	森林整備課		0	0	3.7	16.9	20.6	164,800	○	○	○			現状維持		
0816	2(1)C	主① 関① 関③	林道災害復旧事業費	林道災害の復旧のための林野庁、財務局との調整、予算関係業務、調査報告事務等	森林整備課	995,783	278,361	2,727	0.9	4.3	5.2	319,961	○	○	○			現状維持		
0817	2(1)C		緑資源幹線林道に関すること	・関係市町村と連携し、工事完成部分の維持管理の方法や所管のあり方、工事中止箇所等の保全対策等に係る、国・(独)森林総研森林農地整備センターとの協議・調整 ※緑資源幹線林道に関する予算関係事務(負担金支払事務) ※道は、国の「山のみち地域づくり交付金」事業を実施しない旨を決定し、旧「緑資源幹線林道」の5区間で工事が中止	森林整備課		220,121	220,121	0.1	0.0	0.1	220,921			○			現状維持		
0818	2(1)C	主① 関① 関④	次世代木材生産・供給システム構築事業費	地域の需要に応じた低コストで効率的な木材の生産・供給を実現するため、間伐材の安定供給の確保等に必要なる路網整備、伐倒・搬出について支援する。	森林整備課		301,161	152	0.1	0.7	0.8	307,561	○		○			現状維持		

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費(千円)	執行体制									フルコスト(千円)	点検事項		方向性
								うち一般財源	本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	
0820	2(1)C	主① 関① 関④	合板・製材生産性強化対策事業	TPPによる新たな国際環境の下で、生産性向上等の体質強化を図るための合板・製材工場等の整備、それらに向けて原木を供給するための間伐材の生産及び路網の整備等を一体的に推進する。	森林整備課		0	0	0.1	4.7	4.8	38,400	○						現状維持	
0901	1(3)A 2(1)C	主①	治山課総合調整等業務	職員の管理・監督、服務・研修、道議会事務、予算・決算等課内の庶務に関する事務	治山課		0	0	4.2	0.1	4.3	34,400			○				現状維持	
0902	1(3)A 2(1)C	主① 関② 関③ 関④	治山事業の計画に関する事務	森林を維持造成し、公益的機能を発揮させるための治山施設や森林の整備(事業費は治山事業実施に関する事項に計上)	治山課		0	0	4.1	29.5	33.6	268,800	○	○	○				現状維持	
0903	1(3)A	主① 関②	一般事業事務費(地すべり調査管理費)	地すべり防止工事後に、施設の機能低下と再滑動の未然防止のため、変動観測等を実施	治山課		3,378	3,378	0.2	0.1	0.3	5,778		○	○				縮小	
0904	1(3)A 2(1)C	主① 関② 関③ 関④	治山事業の実施に関する事務	森林を維持造成し、公益的機能を発揮させるための治山施設や森林の整備	治山課	444,246	7,659,452	76,452	4.7	55.6	60.3	8,141,852	○	○	○				現状維持	
0905	1(3)A 2(1)C	主① 関② 関③ 関④	小規模治山事業に関する事務	国庫補助の対象とならない荒廃林地の復旧等を実施	治山課		1,682,384	230,384	1.0	11.5	12.5	1,782,384	○	○	○				現状維持	
0906	1(3)A	主① 関②	治山関係災害復旧事業に関する事務	異常な天然現象等により発生した荒廃地の復旧・整備又は被災した治山施設の復旧	治山課	1,299,642	1,238,821	1,235	2.4	3.2	5.6	1,283,621		○	○				現状維持	

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財 源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	
0907	1(3)A	主①	保安林整備管理 事業費	森林法に基づいて保安 林の指定・解除、指定 施業要件の変更・伐採 許可事務等を実施	治山課		53,406	8,825	5.5	21.2	26.7	267,006							縮小	
0908	1(3)A	主①	国有保安林に係 る指定・解除等事 務	森林法等で定める国有 保安林の指定・解除、 指定施業要件の変更等 に関する事務	治山課		0	0	0.8	0.0	0.8	6,400							現状維持	
0909	1(3)A	主①	林地開発行為等 施行費	森林の無秩序な開発を 規制し、森林の土地が 適正に利用されるよう 開発行為の審査、許 可、指導監督等を実施	治山課		2,325	2,325	1.2	13.1	14.3	116,725							縮小	
0910	1(3)A		北海道権限移譲 事務交付金(林地 開発行為施行費) に関する事務	条例に基づき森林法の 開発行為の許可等の権 限を移譲している市町 村に交付金を交付	治山課		972	972	0.1	0.0	0.1	1,772							現状維持	
0911	1(3)A	主①	森林総合保全管 理事業費	森林バトロール計画の 策定、森林バトロール の実施・指導	治山課		779	737	0.2	0.4	0.6	5,579							縮小	
0912	1(3)A	主①	森林審議会経費 (林地保全部会) に関する事務	北海道森林審議会林地 保全部会の開催及び現 地調査、事例調査	治山課		1,687	1,687	0.4	0.3	0.7	7,287							現状維持	
0913	1(3)A	主①	赤レンガチャレ ンジ事業	地域森林情報収集ネッ トワーク推進事業に関 する事務	治山課		0	0	0.2	0.3	0.5	4,000							現状維持	
1001	2(1)C	主①	維持運営費(森林 室)	総合振興局・振興局森 林室の維持運営等に係 る事務	森林活 用課		52,254	52,254	0.4	8.6	9.0	124,254							縮小	

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費(千円)	うち一般財源	執行体制								フルコスト(千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	
1002	2(1)C	主①	管理費(森林室)	総合振興局・振興局森林室の庁舎の維持運営等に係る事務	森林活用課		4,959	4,959	0.3	0.8	1.1	13,759							現状維持	
1003	2(1)C	主①	森林活用課総合調整等業務	職員の服務・研修、道議会事務、施策、文書事務、予算・決算等課内の庶務に関する事務全般及び管理・監督業務 総合振興局・振興局森林室における庶務、経理の事務及び管理・監督業務、地域業務(独自施策等による地域特性に応じた森林づくりの取組)、試験研究機関に関する調整に関する業務	森林活用課		0	0	5.0	48.3	53.3	426,400							現状維持	
1004	2(1)C	主①	赤レンガ・チャレンジ事業など予算を伴わない事業	・「北の里山」登録制度に関する事務 ・「北の魚つきの森」活動支援に関する事務 ・森林の観光資源としての活用促進 ・緑の少年団の育成 ・「ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくり」コンクールの実施他	森林活用課		0	0	1.4	14.6	16.0	128,000				○			現状維持	
1005	2(1)C	主①	全国育樹祭に関する事務	・全国育樹祭の北海道開催や苫東和みの森の活用促進に関する事務等	森林活用課		0	0	2.0	0.0	2.0	16,000							拡充	

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費 (千円)	うち 一般財 源	執行体制								フル コスト (千円)	点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項	
1006	2(1)C	主①	道民との協働の森づくり推進事業費	道民の参加・協力による森林づくりを推進するための森林とのふれあい機会や森林学習プログラムの提供等 森林づくりに関する技術相談への対応や森林情報の提供等 ・散策路等の維持補修 ・木育の情報発信	森林活用課		17,993	17,993	0.8	11.7	12.5	117,993							縮小	
1007	2(1)C	主①	木育推進事業費	木育を息の長い道民運動として展開するため、木育を普及する専門家の育成や多様な主体との連携等による木育の取組の実施	森林活用課		6,870	6,870	0.2	0.0	0.2	8,470							縮小	
1008	2(1)C	主①	地域と連携した森林づくり活動参加促進事業費	道民の森林づくりへの自発的な参加促進を図るため、協働の森林づくりの中心となっている漁協女性部が、地域のイベント等と連携した植樹活動の実施	森林活用課		3,747	3,747	0.2	0.1	0.3	6,147							縮小	
1009	2(1)C	主①	オホーツク森林産業振興協会事業費	同協会が行う地域材利用促進・木育の推進などの事業に対して助成及び協会に対する指導に要する経費	森林活用課		7,045	7,045	0.1	0.5	0.6	11,845							現状維持	
1010	2(1)C	主①	北海道森づくりフェスタ開催費	道民との協働による森林づくりの中心的事業である北海道植樹祭や道民森づくりネットワークの集い等の開催	森林活用課		3,153	3,153	1.2	0.4	1.6	15,953							縮小	

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業費 (千円)	平成29年度					創生 総合 戦略	強 靱 化 計 画	新・ 北 海 道 ビ ジ ョン	前年度 付加意見	付加意見への 所管部局の対応 (H29年3月末時点)	一次政策評価		
							事業費 (千円)	執行体制			フル コスト (千円)						点検事項		
								うち 一般財 源	本庁	出先機関							人工計	付加意見への 所管部局の対応 (評価時点)	推進 事項
1011	2(1)C	主①	木育の推進に関する事務	「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取組である木育の普及啓発等	森林活用課		0	0	1.5	4.9	6.4	51,200							現状維持
1012	2(1)C	主①	協働による森林づくりに関する調査事務	緑化活動団体調査など	森林活用課		0	0	0.1	0.3	0.4	3,200							現状維持
1013	2(1)C	主①	道民の森維持運営費	レクリエーション、スポーツ、教育、文化など森林の総合利用施設である道民の森の維持運営。	森林活用課		187,316	187,296	1.1	0.3	1.4	198,516							縮小
1014	2(1)C	主①	協働による森林づくり	・企業が行う道内民有林の整備活動への支援、森林認証制度などに取り組むことにより、道民との協働による森林づくりを進める。	森林活用課		0	0	0.7	0.0	0.7	5,600							現状維持
1015	2(1)C	主①	森林・山村多面的機能発揮対策推進費	国が実施する「森林・山村多面的機能発揮対策」の推進及び活動組織が行う取組への支援	森林活用課		14,880	10,637	0.3	0.0	0.3	17,280							縮小
1016	2(1)C	主①	普及指導費(義務費)	林業普及指導員の巡回指導旅費及び普及指導活動を実施するために必要な経費等	森林活用課		4,123	4,123	0.3	73.2	73.5	592,123	○						現状維持
1017	2(1)C	主①	普及指導費	林業普及指導事業の実施に係る計画、調整、情報収集、普及指導員の指導等	森林活用課		6,137	3,179	7.7	0.0	7.7	67,737	○						拡充

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価			
							事業費(千円)	うち一般財源	執行体制								フルコスト(千円)	点検事項		
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	方向性
1018	2(1)C	主①	林業普及高度化事業費(庁舎維持費)	林業普及指導事業用車両の維持・管理に係る経費	森林活用課		322	322	0.1	0.0	0.1	1,122							現状維持	
1019	2(1)C	主①	林業後継者育成事業費	模範的な林業経営を推進する林業後継者を確保するため、技術・知識の向上を図るとともに、林業研究活動や女性林業グループ等の活動支援	森林活用課		815	815	0.1	0.2	0.3	3,215	○		○				縮小	
1020	2(1)C	主①	林業普及活動高度化事業費(継続事業費)	林業普及指導員の指導能力のスキルアップを図るための研修	森林活用課		168	168	0.5	3.1	3.6	28,968			○				現状維持	
1101	1(3)A 2(1)C	主①	道有林課総合調整等業務	組織、業務管理、服務、給与、予算、決算、契約等の事務	道有林課		0		3.2	32.5	35.7	285,600							現状維持	
1102	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	公共事業費	造林、林道改良等に係る公共事業費	道有林課	646,200	1,425,572	151	1.0	19.5	20.5	1,589,572		○	○				現状維持	
1103	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	緑資源幹線林道事業費賦課金	緑資源基幹林道開設事業費に係る法定受益者賦課金	道有林課		2,701	2,701	0.0	0.0	0.0	2,701		○					現状維持	
1104	1(3)A 2(1)C	主①	森林管理費(一般施策)	林野管理施設維持管理、森林巡視等に関する事務	道有林課		4,601	4,601	1.5	11.5	13.0	108,601							拡充	
1105	1(3)A 2(1)C	主①	森林管理費(維持管理費)	林野管理施設維持管理、森林巡視等に関する事務	道有林課		49,789	49,789	0.8	1.3	2.1	66,589							縮小	
1106	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	計画策定、推進、照査に関する事務	道有林基本計画、他施策との調整、資源管理などの事務	道有林課		0		2.1	18.9	21.0	168,000		○					現状維持	

平成29年度 基本評価調査

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度					創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価		
							事業費(千円)	執行体制			フルコスト(千円)						点検事項		方向性
								うち一般財源	本庁	出先機関							人工計	付加意見への所管部局の対応(評価時点)	
1107	1(3)A 2(1)C	主①	道有林野の管理に関する事務	道有林野管理に関する要領等の調整	道有林課		0		1.6	0.0	1.6	12,800							現状維持
1108	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	道有林野の整備に関する事務	造林、路網などの企画、調整、指導等の事務	道有林課		0		1.0	0.0	1.0	8,000		○					現状維持
1109	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	保安林に関する事務	道有林の保安林機能増進のための整備及び調整に関する事務	道有林課		0		0.2	16.2	16.4	131,200		○					現状維持
1110	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	治山事業に関する事務	道有林野の山地災害防止、災害復旧など治山事業に関する事務	道有林課		0		0.0	30.1	30.1	240,800		○					現状維持
1111	1(3)A 2(1)C		訴訟に関する事務	道有林野の森林整備に関して道が被告となる裁判に関する事務	道有林課		0		1.1	0.0	1.1	8,800							現状維持
1112	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	産物の利用に関する事務	産物の利用に関する企画、調整、指導、調査等の事務	道有林課		0		0.6	16.7	17.3	138,400		○					現状維持
1113	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	その他地域業務(総合振興局(振興局)森林室)	総合振興局(振興局)森林室における独自施策等による取組	道有林課		0		0.0	2.6	2.6	20,800		○					現状維持
1114	1(3)A 2(1)C	主①	道有林管理諸費(維持管理費)	公有林管理及び事業実施に関する連絡調整経費	道有林課		5,825	5,825	0.1	0.0	0.1	6,625							縮小
1115	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	造林単独事業費	国庫補助事業の採択とされない森林整備等に係る経費	道有林課		1,003,126	1,003,126	0.6	7.3	7.9	1,066,326		○	○				縮小
1116	1(3)A 2(1)C	主① 関⑤	林道維持管理事業費	国庫補助事業の採択とされない林道災害復旧に係る経費	道有林課		48,277	48,277	0.2	2.6	2.8	70,677		○					縮小

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
2(1)C	1	3				A・B指標のみ	<道産木材の利用量【B】> ・高次加工施設の整備、高性能林業機械の導入への支援などの木材産業の競争力強化の取組の結果、着実に効果が認められる。 <森林所有者が効率的な森林施業を行うための路網整備水準【A】> <多様な樹種・林齢で構成された森林の造成面積【B】> ・国の補助事業等を活用し、計画的に整備が図られている。 <森林の蓄積(二酸化炭素貯蔵量)【B】> ・適切な森林づくりが計画的に行われた結果、森林の蓄積は順調に増加している。
1(3)A・2(1)C	2				1	A・B指標のみ	<道有林における育成複層林など多様な森林に誘導する人工林の面積(千ha)【A】> 道有林基本計画に基づき、地域ごとの森林の特徴を踏まえ、かつ地域との連携も図りながら、計画的な路網整備が進められたことから、複層林施業や単層林施業など多様な方法により森林整備が行われ、結果的に森林が持つ公益的機能の一層の発揮が図られた。 <周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮される集落の数【A】> ・平成28年度は、復旧治山事業などにより、102地区において山地災害危険地区対策を実施し、これにより山地災害から集落の保全が図られているところであり、目標年度における指標達成に向け概ね順調に推移している。 <育成単層林・育成複層林・天然生林別森林面積(千ha)(うち育成複層林の面積)【-】> ・H27年の数値が基準年であるため、達成度合いの評価は不可。
						-	
						-	
						-	
						-	
計	3	3	0	0	1	A・B指標のみ	
	7						

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	北海道森林づくり基本計画に基づき、地域の特性に応じた森林づくりを取り進めている
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興施策の充実・強化、予算の確保等について国に対して要望している。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	パブリックコメント等を実施するとともに有用な意見を聴取し、施策の推進に役立っている。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	施策の実現に向けた取組において、関係する施策間・部局間で連携した成果を確認できる。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	○	施策の実現に向けた取組として、地域・民間と効果的に連携した成果を確認できる。
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
A・B指標のみ	a	概ね順調に展開

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			(関連する計画等)		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	2(1)C	日EU・EPA交渉に係るEPA対策について、今後、国が改訂を予定している「総合的なTPP関連対策大綱」を踏まえ、関係団体、関係部などとの幅広い連携を図りながら、北海道林業・木材産業が成長産業として持続的発展が可能となるよう必要な取組を実施していく。	A3112 A3132		
②	2(1)C	今後、トドマツなどの人工林資源が利用期を迎えることを見据え、森林資源の循環利用の確立に向けて、原木の安定供給と効率的な流通加工体制の整備、道産木材の需要の拡大を図ることが必要。新たな建築材料として期待されるCLTなどの新たな需要の創出、住宅、店舗など民間施設での道産木材の需要拡大、道産木材製品の道外・海外への販路拡大に向けた取組など、川上から川下に至る総合的な施策を強化していく。	A3153 A3154 A3155	-	C01903 C01904
③	1(3)A 2(1)C	<ul style="list-style-type: none"> ・林地台帳の原案を作成して、各市町村へ提供し、市町村が行う追加・修正について助言などを行う。 ・林地台帳制度の運用開始後に道と市町村で情報共有し効率的に更新作業が行えるようシステム改修に取り組む。 ・計画期間が終了する森林経営計画について、森林経営受委託契約の継続による更新作業について指導を行うとともに、引き続き、未作成者に対しては森林経営計画制度説明会等を通じ、計画への参画を働きかける。 	A3151	B6211	C00511 C01902 C03009 C08703
④	2(1)C	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な森林整備や、その基盤となる路網整備を推進するために必要となる関係予算の安定確保を図るとともに、列状間伐や路網と高性能林業機械を組み合わせた作業システムの導入などによる森林施業の低コスト化を図っていく。 ・クリーンラーチ苗木の増産を図るため、さし木生産環境調査の結果等を反映した「さし木増殖の手引き」の普及や、さし木技術向上研修を実施するほか、北海道に適したコンテナ苗の安定生産と低コスト化に向け、データの蓄積と生産技術の向上を図る。 	A3152 A3153	B6211	C01902
⑤	1(3)A 2(1)C	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度から平成29年度にかけて実施している山地災害危険地区の見直し調査の結果を踏まえ、危険地区情報の地域住民への周知を強化するとともに、重点的な予防治山対策を推進。 ・平成29年度に設置した流木対策の検討会議において引き続き検討を進め、流木被害の防止・軽減に向けた総合的な対策を取りまとめる。 ・雪崩防止対策を重点的に推進するため、なだれ危険箇所の見直し調査を実施。 	A3153	B1223 B1322	C01902
⑥	2(1)C	<ul style="list-style-type: none"> (木育の推進と林業の普及推進) ・教育における木育の推進や子育て支援における木育の推進に重点的に取り組み、木育の道民運動化に向けた取り組みを進める。 ・地域の特性に応じた森林の整備及び保全の確保を図るため、市町村、森林施業プランナー等への技術的支援と森林所有者等への普及指導による適切な森林管理体制の構築を図るとともに、試験研究機関との連携による研究成果の地域への定着に向けた普及指導を推進する。 	-	-	-
⑦	1(3)A 2(1)C	新たな道有林基本計画を着実に推進していくためには、森林施業の低コスト化や林内作業の軽労化が課題となっていることから、地域と連携しながら課題解決に向けたモデル的な取組を推進する。	A3151		C01901
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07	—	01
-----	-----------------------------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
------------------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07 - 01
-----	-----------------------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対 応
①	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づき措置された「合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業」を活用し、合板・製材・集成材等の木材製品の国際競争力の強化を図るため、木材加工流通施設等の整備や原木を供給するための間伐材の生産、路網の整備など生産性向上・競争力強化に向けた取組を一体的に推進する。
②	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北海道地域材利用方針」の改定により、公共施設の木造化・木質化や公共土木工事への道産木材の一層の利用促進を図るほか、CLTの利用を促進するための試験研究や生産加工体制整備に向けた調査研究などの取組を行う。 ・建築材などの付加価値の高い道産木材・木製品の利用を拡大するため、地域関係者の連携による供給力強化に向けた取組のモデルを実証し、成果の普及を図る。【道産建築材供給力強化対策事業費（平成30年度新規事業）】 ・道産木材製品の販路拡大を図るため、道外・海外に向け、道産木材の強みを活かしたプロモーション活動を展開する。【道産木材製品プロモーション事業費（平成30年度新規事業）】 ・道民や企業に対し道産木材利用の意義を広め、道産木材・木製品の利用拡大を目指す道民運動として北の「木づかい」運動を展開するため、関係団体等との連携により、住宅や民間建築物などで道産木材・木製品の利用促進に向けた普及PR活動を実施する。
③	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が行う林地台帳原案の追加・修正作業について、道内14地域（各振興局）で各市町村担当者を対象に説明会を実施した。 ・平成31年度の林地台帳本格運用開始に向け、道の有する森林計画情報と林地台帳情報の連携を図るため、平成29年度から現行システムの改修に取り組み、平成30年度には、一部試験運用を行う。 <p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度で経営計画期間が満了する計画の策定者を対象として、更新作業に向けての課題や対応している取組事例等について聞き取り調査を行い、課題解決に向けた対応策や、参考となる優良な取組事例を紹介するなど作業が円滑に進むよう情報共有を図った。 また、森林経営計画の更新・新規作成に向けた指導・助言を行うための研修会を各（総合）振興局職員を対象に行った。 平成30年度以降も引き続き、未作成者等に対し、計画への参画を働きかける。
④	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるためには、計画的に森林の整備を進める必要がある。このため、今後も関係予算の安定確保に努めるとともに、列状間伐の普及推進、路網整備と高性能林業機械を組み合わせた作業システムの導入など、森林施業の低コスト化を図っていく。 ・苗木の安定供給に向けては、種子と苗木の増産体制の確立が必要であることから、クリーンラーチ採種圃やコンテナ苗生産基盤施設の整備、「さし木増殖の手引き」の普及や技術向上研修の実施による種苗の増産を図るとともに、植栽工期調査や生産工期調査結果の検証を通じた生産者と需要者の合意形成及び需給調整を行う。
⑤	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・山地災害危険地区情報の周知を強化するため、現在のHPの掲載方法を改善するとともに、現地においても危険地区看板の設置などを進める。 ・十勝のモデル地域における簡易流木捕捉施設の試験設置や、庁内に設置したWGでの検討を踏まえ、「流木被害の軽減に資する森林づくりのあり方（仮称）」を作成する。 ・交付金の活用などにより、全道のなだれ危険箇所の再点検、新規の危険箇所の現地調査を実施する。
⑥	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・木育の道民運動としての定着を図るため、教育機関と連携した教員の木育に対する理解の促進や中高生等を対象とした林業等現場体験実習、木育マイスターや企業、NPO等との連携によるイベントの実施など、多様な主体との連携による木育活動を展開する。 ・森林資源の循環利用の推進に向けた適切な森林管理体制を構築するため、森林・林業等の実態に即した市町村等への技術的支援や市町村職員等を対象とした研修メニューの拡充など、地域の特性に応じた普及指導を推進する。
⑦	<p><新たな取組等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の効率的な森林施業に向けて、森林施業の低コスト化、造林作業・立木調査の軽労化などに向けた取組を推進する。

⑧	
---	--

(2) 二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

平成29年度 基本評価調書

施策名

森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興

施策コード

07 - 01

Action 事務事業評価

8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果		0 事業	3 事業	77 事業	33 事業	0 事業	1 事業	2 事業	116 事業
反映結果		- 事業	13 事業	67 事業	33 事業	0 事業	1 事業	2 事業	116 事業

次年度新規事業 (予定)
4 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0601	林業木材課総合調整業務	現状維持	拡充
0602	林業関係職員研修事業費	縮小	縮小
0603	森林整備加速化・林業再生基金積立金	廃止	廃止
0604	森林整備加速化・林業再生事業費	縮小	縮小
0605	合板・製材生産性強化対策事業	現状維持	拡充
0606	木材需給に関する事務	現状維持	現状維持
0607	流域林業活性化に関する事務	現状維持	現状維持
0608	木材需要推進に関する事務	現状維持	拡充
0609	道産CLT利用促進事業	現状維持	縮小
0612	地域材利用の促進に関する事務	現状維持	現状維持
0613	木材加工業の振興対策に関する事務	現状維持	現状維持

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0614	木材流通対策等に関する事務	現状維持	拡充
0615	森林整備活性化事業費補助金	縮小	縮小
0616	一般事業事務費(農林漁業資金管理指導費)	現状維持	現状維持
0617	一般事業事務費(農林漁業信用基金受託事業費)	現状維持	現状維持
0618	林業・木材産業改善資金貸付事業費貸付金に関すること	現状維持	縮小
0619	林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計繰出金	縮小	縮小
0620	木材産業等高度化推進資金貸付事業費	現状維持	縮小
0621	木材産業等高度化推進資金返還金	現状維持	縮小
0622	林業・木材産業構造改革事業費	縮小	拡充
0623	特用林産振興対策費	縮小	縮小
0624	特用林産物の生産振興の実施に関すること	現状維持	現状維持
0630	森林組合等の振興対策に関すること	現状維持	現状維持
0631	森林組合の指導・監督及び調査統計等に関すること	現状維持	現状維持
0632	森林組合振興資金貸付金	現状維持	現状維持
0633	中核森林組合育成対策事業費	縮小	縮小
0634	森林組合指導検査費	縮小	縮小
0701	森林計画課総合調整等業務	現状維持	現状維持
0702	森林整備地域活動支援交付金	縮小	縮小

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0703	森林整備地域活動支援基金積立金	現状維持	現状維持
0704	森林整備地域活動支援推進事業費	縮小	縮小
0705	新たな森林環境政策に関する事務	現状維持	現状維持
0706	森林吸収源対策に関する事務	現状維持	現状維持
0707	地域森林計画編成事業費	縮小	縮小
0708	地域森林計画編成事業費(委託化分)	現状維持	現状維持
0709	森林経営計画認定事業費	現状維持	現状維持
0710	森林地理情報に関する事務	現状維持	現状維持
0711	森林計画照査に関する事務	現状維持	現状維持
0712	森林計画の作成及び実行管理に関する事務	現状維持	現状維持
0713	生物多様性保全に関する事務	現状維持	現状維持
0801	林野火災予防対策事業費	現状維持	現状維持
0802	森林整備課総合調整等事務	現状維持	現状維持
0803	森林整備事業<造林事業>	現状維持	現状維持
0804	未来につなぐ森づくり推進事業費補助金	現状維持	現状維持
0805	造林事業計画の策定、補助金・交付金等に関する事務	現状維持	現状維持
0806	林木育種事業費	現状維持	現状維持
0807	優良種苗確保事業費	縮小	縮小

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0808	クリーンラーチ増産推進事業	縮小	縮小
0809	種子貯蔵管理資金利子補給金	縮小	現状維持
0810	森林保護事業費	現状維持	現状維持
0811	森林保険事業費	終了	終了
0812	森林整備事業<林道事業>	現状維持	現状維持
0813	林道単独整備事業費	現状維持	現状維持
0814	林道事業計画の策定、補助金・交付金等に関する事務	現状維持	現状維持
0815	林道の設計積算、技術指導、用地取得業務等に関する事務	現状維持	現状維持
0816	林道災害復旧事業費	現状維持	現状維持
0817	緑資源幹線林道に関すること	現状維持	現状維持
0818	次世代木材生産・供給システム構築事業費	現状維持	現状維持
0820	合板・製材生産性強化対策事業	現状維持	拡充
0901	治山課総合調整等業務	現状維持	現状維持
0902	治山事業の計画に関する事務	現状維持	現状維持
0903	一般事業事務費(地すべり調査管理費)	縮小	縮小
0904	治山事業の実施に関する事務	現状維持	現状維持
0905	小規模治山事業に関する事務	現状維持	現状維持
0906	治山関係災害復旧事業に関する事務	現状維持	現状維持

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0907	保安林整備管理事業費	縮小	縮小
0908	国有保安林に係る指定・解除等事務	現状維持	現状維持
0909	林地開発行為等施行費	縮小	縮小
0910	北海道権限移譲事務交付金(林地開発行為施行費)に関する事務	現状維持	現状維持
0911	森林総合保全管理事業費	縮小	縮小
0912	森林審議会経費(林地保全部会)に関する事務	現状維持	現状維持
0913	赤レンガチャレンジ事業	現状維持	現状維持
1001	維持運営費(森林室)	縮小	縮小
1002	管理費(森林室)	現状維持	拡充
1003	森林活用課総合調整等業務	現状維持	現状維持
1004	赤レンガ・チャレンジ事業など予算を伴わない事業	現状維持	現状維持
1005	全国育樹祭に関する事務	拡充	拡充
1006	道民との協働の森づくり推進事業費	縮小	縮小
1007	木育推進事業費	縮小	拡充
1008	地域と連携した森林づくり活動参加促進事業費	縮小	現状維持
1009	オホーツク森林産業振興協会事業費	現状維持	現状維持
1010	北海道森づくりフェスタ開催費	縮小	拡充
1011	木育の推進に関する事務	現状維持	現状維持

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
1012	協働による森林づくりに関する調査事務	現状維持	現状維持
1013	道民の森維持運営費	縮小	縮小
1014	協働による森林づくり	現状維持	現状維持
1015	森林・山村多面的機能発揮対策推進費	縮小	縮小
1016	普及指導費(義務費)	現状維持	現状維持
1017	普及指導費	拡充	拡充
1018	林業普及高度化事業費(庁舎維持費)	現状維持	現状維持
1019	林業後継者育成事業費	縮小	縮小
1020	林業普及活動高度化事業費(継続事業費)	現状維持	現状維持
1101	道有林課総合調整等業務	現状維持	現状維持
1102	公共事業費	現状維持	現状維持
1103	緑資源幹線林道事業費賦課金	現状維持	現状維持
1104	森林管理費(一般施策)	拡充	縮小
1105	森林管理費 (維持管理費)	縮小	縮小
1106	計画策定、推進、照査に関する事務	現状維持	現状維持
1107	道有林野の管理に関する事務	現状維持	現状維持
1108	道有林野の整備に関する事務	現状維持	現状維持
1109	保安林に関する事務	現状維持	現状維持

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
1110	治山事業に関する事務	現状維持	現状維持
1111	訴訟に関する事務	現状維持	現状維持
1112	産物の利用に関する事務	現状維持	現状維持
1113	その他地域業務 (総合振興局(振興局)森林室)	現状維持	現状維持
1114	道有林管理諸費(維持管理費)	縮小	縮小
1115	造林単独事業費	縮小	縮小
1116	林道維持管理事業費	縮小	縮小
1117	森林整備諸費	縮小	縮小
1118	森林整備諸費 (委託化分)	縮小	縮小
1119	森林吸収エコビジネス推進事業費	縮小	縮小
1120	次世代木材生産・供給システム構築事業費(間伐)	現状維持	現状維持
1121	次世代木材生産・供給システム構築事業費(路網整備)	現状維持	現状維持
1122	合板・製材生産性強化対策事業費(間伐)	現状維持	拡充
1123	合板・製材生産性強化対策事業費(路網整備)	現状維持	拡充
1125	森林整備費 (森林認証による地域づくり推進事業費)	終了	終了